



2001年02月19日

7人制ラグビーの国際大会“フォルクスワーゲンセブンズ 2001”を本年もフルサポート

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、代表取締役:梅野 勉、本社:愛知県豊橋市)は、昨年に引き続き7人制ラグビーの国際大会“WORLD SEVENS 2001”の日本大会へのスポンサーを決定しました。大会名は“フォルクスワーゲンセブンズ 2001”に決定され、(財)日本ラグビーフットボール協会との相互協力のもと、年間のラグビーイベントを盛り上げつつ、国内のラグビー普及活動をサポートしながら、スポーツ マインド溢れるフォルクスワーゲン ファンへの訴求を図っていきます。

日本におけるラグビーについては、秩父宮ラグビー場で年末年始に繰り広げられる大学選手権や、社会人大会、日本選手権などを通して、永年にわたり広く日本中で認知されたフィールドスポーツの一つといえます。今回フォルクスワーゲン ジャパンが2年連続でフル スポンサーする“セブンズ”は、新時代にマッチした7人制ラグビーで、フォワード3人、バックス4人からなり、短時間に設定された7分ハーフという試合時間(決勝は10分)によって、スピーディーかつエキサイティングなゲームが展開されます。

フォルクスワーゲンがセブンズラグビーを2年連続でサポートするに至った理由として、ラグビーが持つ伝統的なフィールドスポーツとしての位置付けと、セブンズラグビーが目指している新世代のスピード感溢れるプレーや、一度試合を見たら忘れられないファンへの強烈なアピール度が、伝統を受け継ぎながらも、新しいブランドへの変革を遂げつつあるフォルクスワーゲンの方向性と一致していることが挙げられます。

フォルクスワーゲン ジャパンでは、ニュービートルカップによるナンバー付きワンメイクレースの実施によりモータースポーツの裾野を広げる活動や、“フォルクスワーゲン フェスト イン もてぎ”によるフォルクスワーゲン オーナーがファミリーで楽しめるイベント等様々な嗜好を持つフォルクスワーゲンファンに向け数多くのイベントを提供致しております。今年もフォルクスワーゲンは“フォルクスワーゲンセブンズ 2001”に代表されるスポーツを始めとし、モータースポーツやユーザー/ファミリーイベント等をより充実させて実施し、より多くのフォルクスワーゲン ファン獲得を目指します。

“フォルクスワーゲンセブンズ 2001”

2001年4月29日(日)～30日(月) 東京 秩父宮ラグビー場

出場チーム(あいうえお順)

日本(主催国)、アルゼンチン、イングランド、ウェールズ、オーストラリア、カナダ、韓国、サモア、ニュージーランド、中華台北(台湾)、フィジー、フランス、香港、マレーシア、南アフリカ、USA